



報告よりも等級も上で
数も無駄に多すぎる…





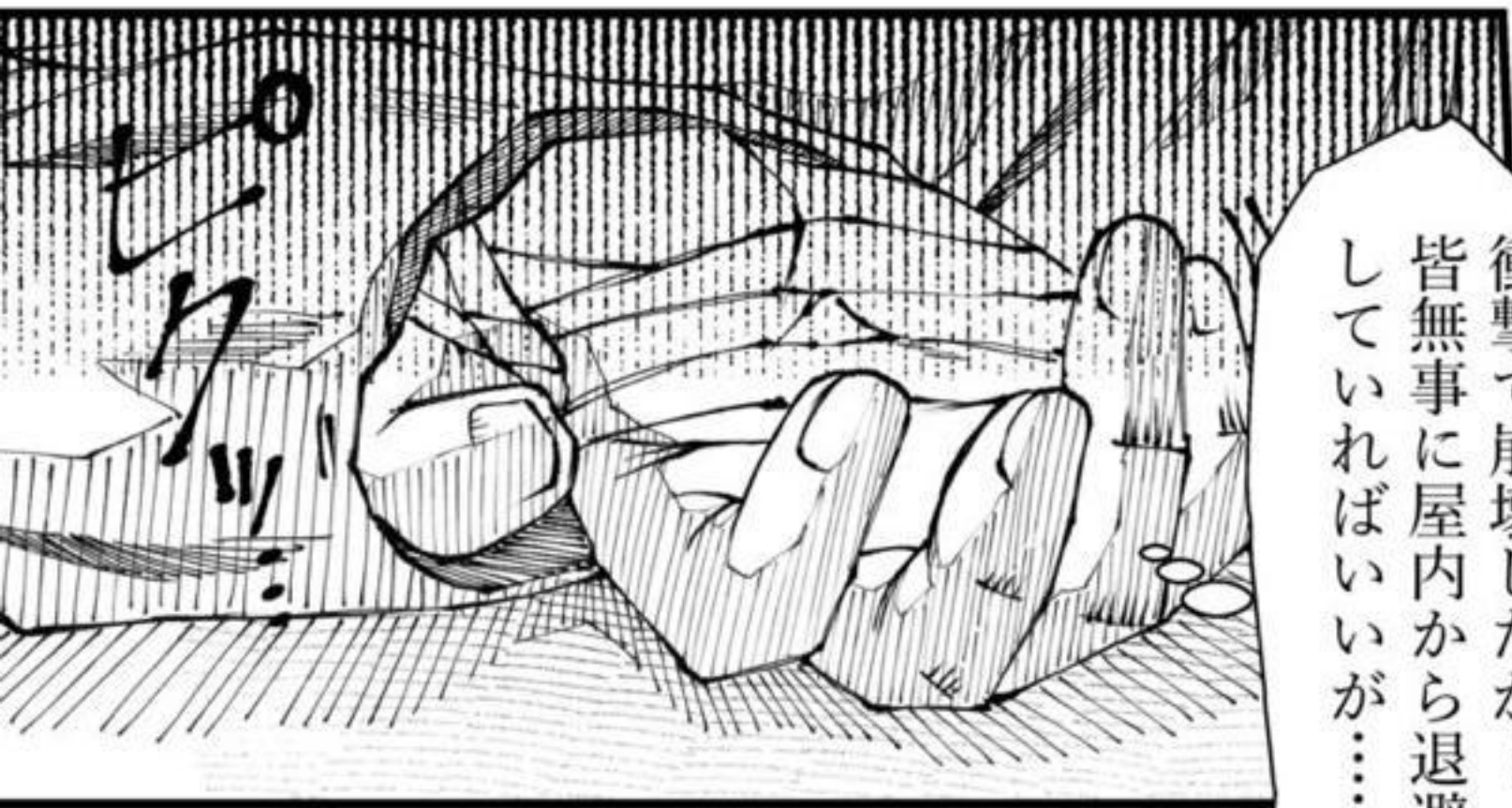








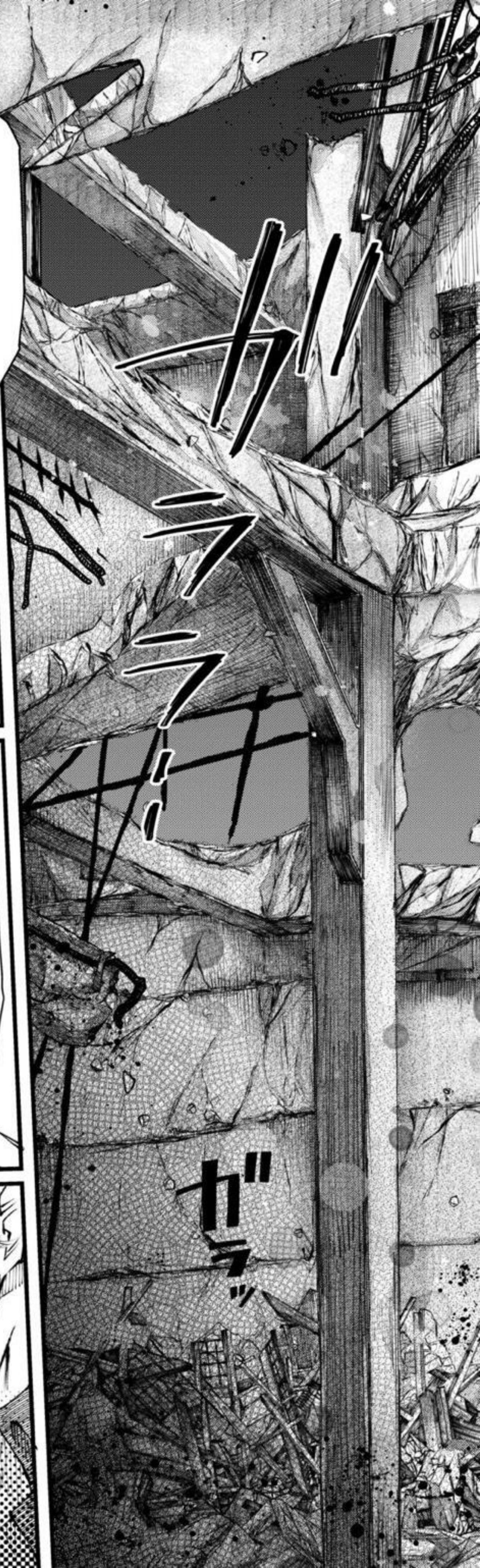




衝撃で崩壊したか…
皆無事に屋内から退避
していればいいが…



先程の呪霊も倒した筈だ
ひと先ず此処からでなけ…



ガ
ッ



伊地知く？僕の貴重な休みに
連絡してくるなんて度胸あるね

実は、現地の補助監督
から連絡が入りまして…

当初任務に向かった2級呪術師
2名は戻ってきたのですが







もう、いいから

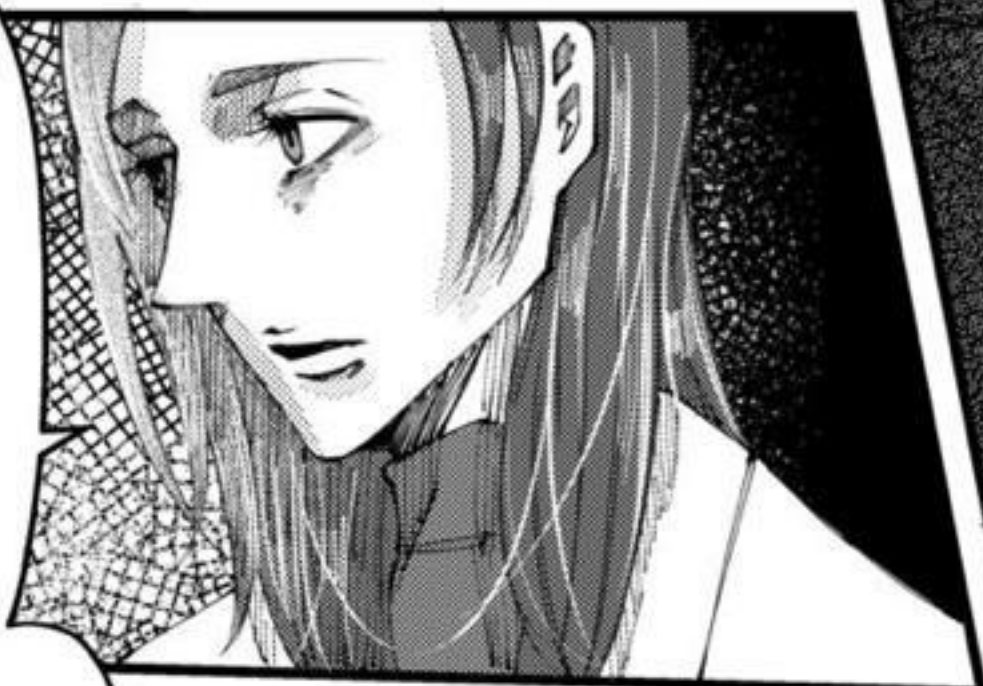


診せろ

硝子、お願い



もう、いいから



そこで呆けてないで
外に出て着替えてきて

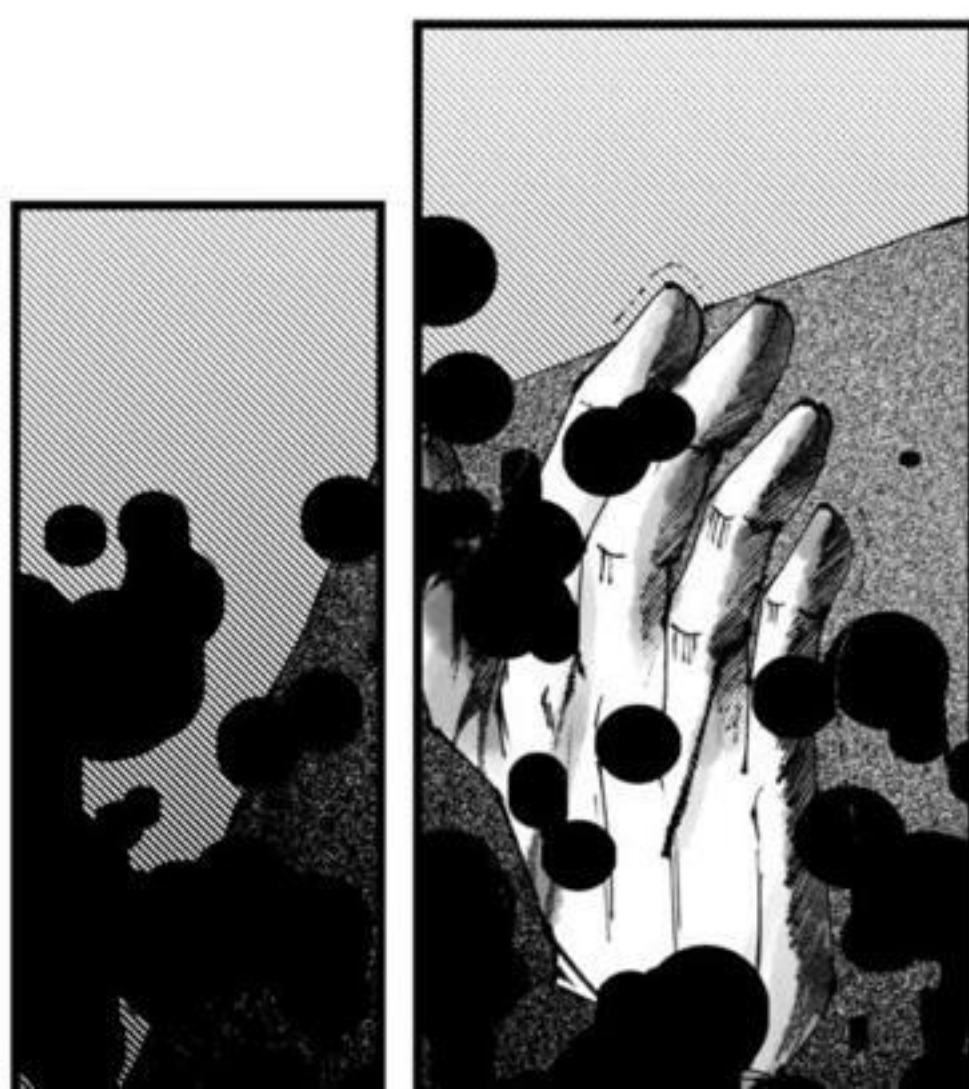


無下限の事も忘れる
くらい取り乱すな



硝子、七海の容体は？

ああ、もう少し遅かったら手遅れ
だったが怪我の方は問題ない…



…何かあるの

恐らく一番適任だと
思ったから呼んだんだ

来てくれ

カリ
カリ

傷口から入り込み、呪霊を
祓った後も効果が続き今も

呪霊にひと突きされて
怪我を負ったようだが

その時に呪霊が流し込まれた
フェロモンが体内を蝕んでいる

七海の呪力を栄養として
活性化し続けている…と

大体の事は把握したよ
僕が優先すべき事は？

体内に呪力を流し込んで相殺
する事で呪霊の植え付けた核は
消滅する可能性が高い筈だ

そして呪力が尽きたら
七海の体力を奪って

七海を母体とした呪霊が復活
する…七海の死と引き換えにな



無理はさせるなよ、伊地知に
休みの方は頼んであるから

ありがとう

七海、痛かったら教えて

五条…さん

七海には少し苦しい思い
させちゃうかもしれない

だい…じょうぶですから

七海の体に残った呪霊の核を
僕の呪力で相殺させるから

お願いします…

—ああ、くそ



全部、掻き出してやる

七海の中で好き勝手暴れてる
っていうのは気に入らないよね



「じょう、う…さん」



ん…
あ

はあ

はあ



五条……さん



触れるだけでこんな反応みせる
なんて、僕の呪力流して七海が
耐えられるのか……そして



僕の理性も……
耐えられるかな



あ

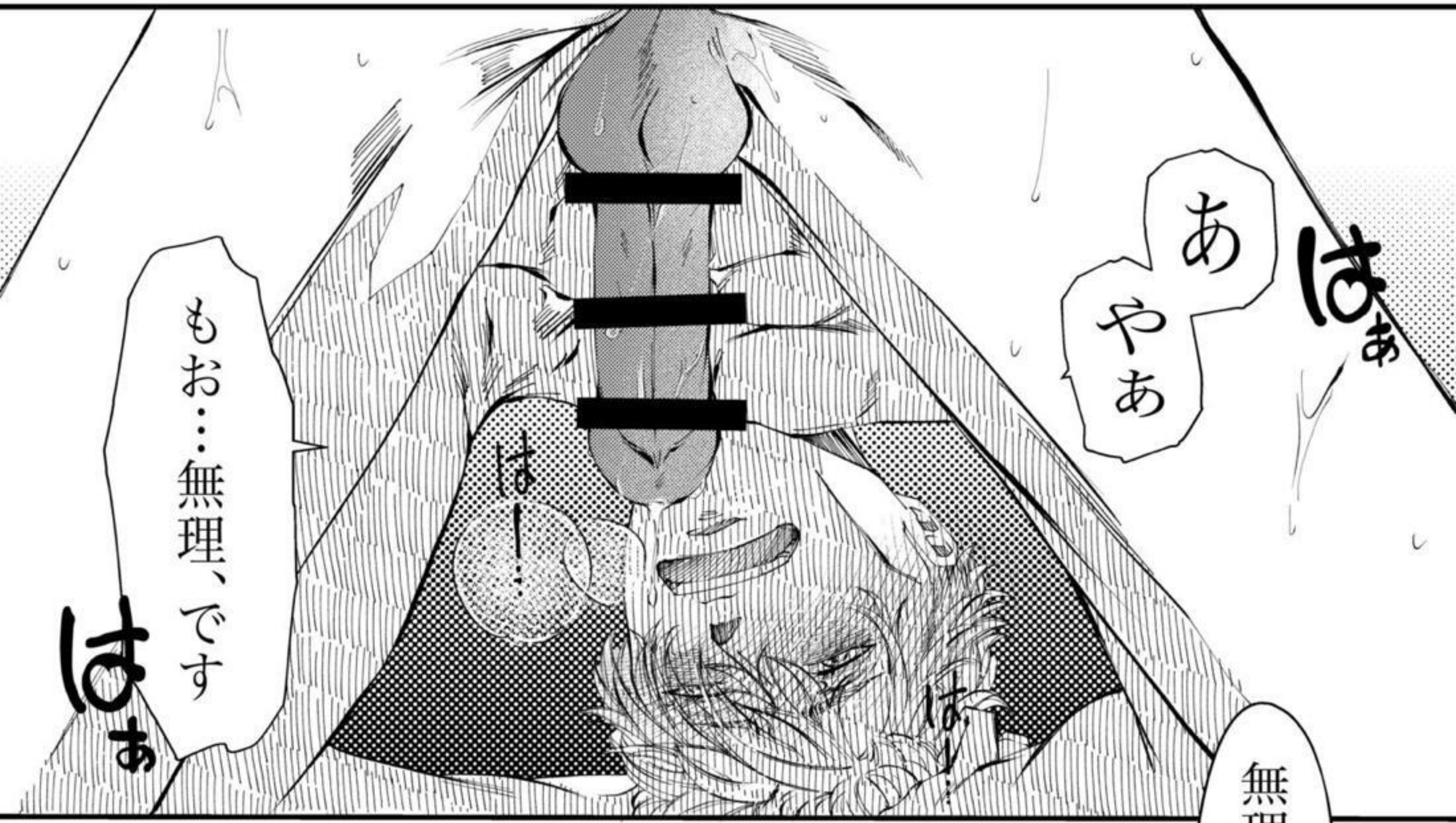
ん

七海の体、熱いね……
少し敏感にもなってる



ひあ

や……



はあ

あ
やあ

はあ

はあ

無理なの？

もお…無理、です

はあ



はあ

こんなにガチガチなのに

そこ、やあ…

はあ

はあ

はあ



ここだよね、七海の
キモチいいところ



んんっ

はあ

はあ

はあ



このまま順調に...っ

上手にイケたね

も、お...やあ

イきた、くない

ガニツ...

ガニツ

ガニツ

ガニツ

ガニツ



七海!?

痛かった!?



ちが…っ

いたく…ないです

…ただ

はっ

は…



こんな…貴方に「治療」
されているだけなのに

その上自分のミスのお陰で
こんな姿を晒しているんですよ

幻滅されても
おかしくないです



五条さんが、終始冷静で

私なんかで勃たなく
なってしまったのかと



七海、なんで僕に幻滅
されてると思ってるの

え…待って



興奮、しないわけないよね



恋人がこんな敏感になって
最高にエッチな顔してるのに



ー…でも、ね



はッ

はッ

はッ

本当は…今すぐにでも

抱き潰したいけど



心臓止まるかと
本気で思った…

七海を見つけた時

気づけば無下限切って
ただ抱き締めてた

七海がちやんと息をしてるか
…生きてるか確認してたよ



だから、今も体内の呪霊をどうしたら
いいか探り探りではいたけど…

興奮しない訳ないじゃん

正直七海の中で悪さしてるのが凄く
気に食わないかな、僕の七海なのに





…え

はあ

私はとうの昔から貴方のものになっ
ているじゃないですか…ツ

はあ



違うんですか？

いいや
ソウデスケド

はあ
なら…はやく

はあ

はあ



指だけじゃ、足りないなんです

…はやく

五条さんの、ください

はあ、

はーん♡



僕が必死に抑えてる理性を容易く壊そうとしないでくれないかな？

フ♡

フ♡

フ♡



大丈夫？

辛くない？



だいじょうぶです

お願いします



僕さ

冷静なフリするのもう
そろそろ限界なんだけど

ならばやく…くください



可愛い何コレ僕の恋人可愛いよん！！

ちよつとムツとしてないですか!?え!!!

もしかして拗ねてるんですか!可愛い

可愛い!!!



や、あ…っ

ごじよお、さん

好ぶ♡



まだトばないですよ

はーっ♡



もう可愛すぎ…
抱き潰すから

七海の体内に僕の呪力流し込むけど
もうやめてって言うっても無理だからね

…はい

はーっ♡





あ まっ、て

もう少し...かな

奥...とどいちやう

あ やあ



あつ...い

奥に注がないと 紋様消えないでしょ

でも、そこ無理...です

ほっ

ほっ

ほっ



は〜♡

は〜♡

七海もそろそろ理性ぶっ飛んで僕に身体委ねていいんだよ？

大丈夫だから

おっぴん

おっぴん

きもちいい？

七海、さいつこうに可愛い

五条さんの、あ…つい

おっぴん

あ

ひょう

おっぴん



もっと、強くしてあげる





だめ

や...あ

きもち...

はー

ずっと

はー

きもちいい...ですから

おしゅちゅっ

おしゅちゅっ



はー

はー



さっきから、ダメって
言ってるけどさ...七海



自分から腰振ってエロい
顔してたら説得力ないよ



スリッスリッ

でな...



はッ

いけない

はッ



は...

は...



おふっ♡

モキョ

やあ

あつ

はあ

モキョ

モキョ

「じようぢん、きちやう

でちやう...ッ

とめて

おふっ♡

モキョ

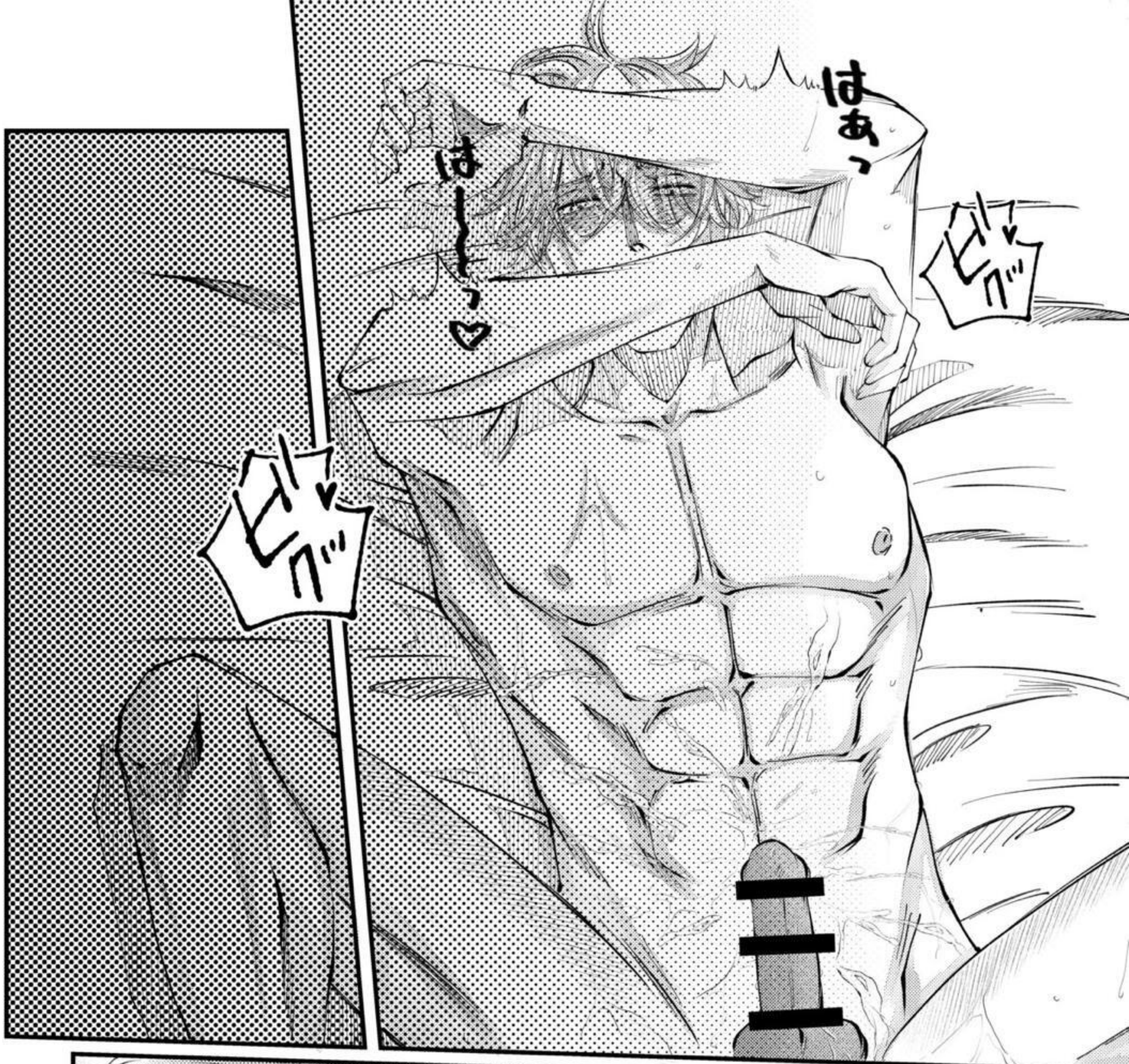


身体、辛くない？

だいじょ、うぶ...です



！
七海、もう大丈夫だよ



はあ

はー



きもち良かったみたいでよかった



五条さん、なんで...また

大きく、なって



ガッ



だめって言ったのに、

や、抜いてくださ...い

やあ

ちよつとも、う



無事に呪霊も祓った訳だし

今度は僕の番だよ

わく
わく
わく

わく
わく
わく



ちゅっ♡

♡ちゅっ♡
♡ちゅっ♡
♡ちゅっ♡

ちゅっ♡

ズン

うあ

お

おっ

ズン

おっ

変に…なる

ズン
ズン
ズン



あ

すっすっ

は、あ

すっすっ

すっすっ

すっすっ

すっすっ



ほんとに、むり

はー



あー

はー

はー

もお

はー



足腰立たなくなるまで
たーくさんシようか

大丈夫、一緒に

なーなみ♡